

平成26年2月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成26年1月14日

上場会社名 株式会社 トレジャー・ファクトリー

上場取引所 東

URL http://www.treasurefactory.co.ip/ コード番号 3093

代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)取締役管理部長

(氏名) 野坂 英吾

(氏名) 小林 英治

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の業績(平成25年3月1日~平成25年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 03-3880-8822

	売上	副	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	6,678	13.6	543	8.2	559	9.5	314	9.4
25年2月期第3四半期	5,879	12.2	502	16.3	510	12.3	287	28.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
26年2月期第3四半期	113.79	112.74
25年2月期第3四半期	104.92	103.41

(2) 財政状態

(=/ //1=/()//2/	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	4,086	2,330	57.0
25年2月期	3,577	2,061	57.6

(参考) 自己資本

26年2月期第3四半期 2,330百万円 25年2月期 2,061百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭			
25年2月期	_	0.00	_	17.00	17.00			
26年2月期	_	0.00	_					
26年2月期(予想)				18.00	18.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 2月期の業績予想(平成25年 3月 1日~平成26年 2月28日)

								(%表	<u> 示は、対前期増減率)</u>
	売上	高	営業和	刊益	経常和	山益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	9,240	15.7	680	8.2	692	8.2	376	1.2	135.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 有 ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法を変更しており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料P3.「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 26年2月期3Q
 2,770,600 株 25年2月期
 2,764,600 株

 ② 期末自己株式数
 26年2月期3Q
 45 株 25年2月期
 22 株

 ③ 期中平均株式数(四半期累計)
 26年2月期3Q
 2,766,861 株 25年2月期3Q
 2,742,830 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

ストでは、1、上記の業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては【添付資料】2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。
2. 平成25年6月及び9月の新株予約権の行使による新株発行により、発行済株式総数が6,000株増加しております。「平成26年2月期の通期業績」の1株当たり予想当期純利益の算出につきましては、当該増加分を含めて計算した予想期中平均株式数の2,767,772株によっております。

○添付資料の目次

1	. 当四	9半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	業績予想に関する定性的情報	2
2	. サマ	マリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	S
3	. 四当	ド期財務諸表	4
	(1)	四半期貸借対照表	4
	(2)	四半期損益計算書	6
		第3四半期累計期間 ·····	6
	(3)	継続企業の前提に関する注記	7
	(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
	(5)	セグメント情報等	7
4	. 補足	と情報	8
	(1)	仕入実績	8
	(2)	販売宝績·····	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策などにより、円安・株高が進み、輸出産業を中心とした企業業績の改善に加え、個人消費にも明るさが見られました。一方、来春には消費税増税を控え、消費全般の動向には不透明感が残っております。

このような経営環境の中、当社は、年間10店前後という出店計画の下、第3四半期までに7店の出店を完了しました。5月に関西初出店となるトレジャーファクトリー神戸新長田店を出店したのに続き、10月には服飾専門リユース業態のトレジャーファクトリースタイル尼崎店を出店し、関西地域への出店が順調に進捗しました。

当第3四半期累計期間の売上高は、全社では前年同期比13.6%増、既存店(平成24年2月期末までに出店した店舗、以下同じ)では前年同期比3.3%増となりました。仕入面においては、当期商品仕入高は全社で前年同期比16.6%増となりました。一般顧客からの仕入である一般買取は全社で前年同期比14.7%増、既存店でも前年同期比3.0%増となり、好調に推移しました。

商品カテゴリー別の売上高では、衣料・服飾雑貨が前年同期比15.2%増、電化製品が同14.6%増、家具が同14.5%増と好調に推移しました。6月に物流センターを拡張移転したことにより、生活家電や家具などを中心に大口の仕入れ案件が増え、それが販売に寄与しました。

出店政策においては、総合リユース業態の「トレジャーファクトリー」は、直営店を東京都小平市に1店、兵庫県神戸市に1店、神奈川県藤沢市に1店ずつ出店し、計3店出店しました。服飾専門リユース業態の「トレジャーファクトリースタイル」は、神奈川県横浜市に1店、千葉県千葉市に1店、兵庫県尼崎市に1店ずつ出店し、計3店出店しました。

また、新業態として古着アウトレット業態「ユーズレット」を開発し、11月に埼玉県久喜市に1号店を出店しました。「ユーズレット」は、「選ぶ・探す・楽しい」をコンセプトとしたファミリーカジュアルを中心に幅広いファッション商品を低価格で提供する古着アウトレットショップです。オープン後は順調に集客し、好調な立ち上がりを見せました。

この結果、平成25年11月末現在では、直営店が「トレジャーファクトリー」47店、「トレジャーファクトリースタイル」21店、「ユーズレット」1店の計69店、FC店が「トレジャーファクトリー」4店となり、合計店舗数73店体制となりました。

利益面では、全社の売上総利益率が66.1%と前年同期に比べ0.6%低下し、既存店の売上総利益率は65.7%と前年同期に比べ1.0%低下しました。全社の差引売上総利益率は前年同期比0.7%低下し、66.0%となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、販売費及び一般管理費比率が前年同期比0.3%低下し、57.9%となりました。この結果、営業利益率は前年同期に比べ0.4%低下し、8.1%となり、経常利益率は前年同期に比べ0.3%低下し、8.4%となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高6,678,182千円(前年同期比13.6%増)、営業利益543,428千円(前年同期比8.2%増)、経常利益559,286千円(前年同期比9.5%増)、四半期純利益314,842千円(前年同期比9.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産合計は、商品が311,741千円増加したこと、敷金及び保証金が66,554千円増加したこと等により、前事業年度末と比較して508,203千円増加し、4,086,026千円となりました。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、短期借入金が181,000千円増加したこと、未払法人税等が48,711 千円減少したこと等により、前事業年度末と比較して238,891千円増加し、1,755,646千円となりました。

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、四半期純利益を314,842千円計上したこと等により、前事業年度末と比較して269,311千円増加し、2,330,380千円となりました。

(3)業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月12日に公表しました業績予想から変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度	当第3四半期会計期間
	(平成25年2月28日)	(平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	629, 990	662, 889
売掛金	70, 838	131, 772
商品	1, 071, 492	1, 383, 234
その他	232, 637	213, 466
流動資産合計	2, 004, 959	2, 391, 362
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	541, 980	587, 883
土地	141, 555	141, 555
その他(純額)	161, 313	174, 920
有形固定資産合計	844, 849	904, 359
無形固定資産	15, 780	12, 520
投資その他の資産		
敷金及び保証金	587, 352	653, 906
その他	124, 882	123, 876
投資その他の資産合計	712, 234	777, 783
固定資産合計	1, 572, 864	1, 694, 664
資産合計	3, 577, 823	4, 086, 026
負債の部		
流動負債		
買掛金	27, 064	31, 265
短期借入金	329, 000	510,000
1年内返済予定の長期借入金	136, 516	134, 516
未払法人税等	142, 073	93, 361
賞与引当金	101, 110	59, 360
返品調整引当金	14, 242	19, 899
ポイント引当金	32, 009	31, 559
資産除去債務	825	1, 287
その他	352, 849	448, 135
流動負債合計	1, 135, 691	1, 329, 386
固定負債		
長期借入金	189, 945	214, 764
リース債務	419	_
資産除去債務	190, 698	211, 495
固定負債合計	381, 063	426, 259
負債合計	1, 516, 754	1, 755, 646

|--|

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	365, 543	366, 293
資本剰余金	300, 543	301, 293
利益剰余金	1, 395, 001	1, 662, 845
自己株式		△52
株主資本合計	2, 061, 068	2, 330, 380
純資産合計	2, 061, 068	2, 330, 380
負債純資産合計	3, 577, 823	4, 086, 026

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
売上高	5, 879, 933	6, 678, 182
売上原価	1, 957, 645	2, 264, 839
売上総利益	3, 922, 288	4, 413, 342
返品調整引当金戻入額	14, 653	14, 242
返品調整引当金繰入額	15, 378	19, 899
差引売上総利益	3, 921, 563	4, 407, 686
販売費及び一般管理費	3, 419, 279	3, 864, 258
営業利益	502, 284	543, 428
営業外収益		
受取利息	78	63
自販機収入	8, 921	9, 383
助成金収入	_	3, 000
その他	4, 492	7, 082
営業外収益合計	13, 491	19, 529
営業外費用		
支払利息	5, 054	3, 556
その他	105	113
営業外費用合計	5, 160	3, 670
経常利益	510, 616	559, 286
特別利益		
固定資産受贈益	3, 875	_
特別利益合計	3, 875	
特別損失		
固定資産除却損	249	499
特別損失合計	249	499
税引前四半期純利益	514, 242	558, 787
法人税、住民税及び事業税	198, 569	226, 200
法人税等調整額	27, 897	17, 745
法人税等合計	226, 466	243, 945
四半期純利益	287, 775	314, 842

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等

当社はリユース事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第3四半期累計期間の商品別仕入実績は、次のとおりであります。

品目		当第3四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	
	仕入高 (千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
生活雑貨	219, 374	8.5	112. 9
衣料・服飾雑貨	1, 501, 618	58. 4	112. 5
電化製品	468, 539	18. 2	126. 6
家具	140, 801	5. 5	122. 5
ホビー用品	121, 305	4.7	112.9
その他	118, 017	4.7	143. 9
合計	2, 569, 657	100.0	116. 6

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2 その他には、仕入副費が含まれております。

(2) 販売実績

当第3四半期累計期間の事業別商品別販売実績は、次のとおりであります。

事業	品目	当第3四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)				
		売上高 (千円)	構成比(%)	前年同期比(%)		
	生活雑貨	606, 980	9. 1	103. 6		
	衣料・服飾雑貨	3, 877, 144	58. 1	115. 2		
	電化製品	1, 225, 226	18. 3	114. 6		
直営事業	家具	530, 627	7. 9	114. 5		
	ホビー用品	354, 153	5. 3	110. 4		
	その他	19, 580	0.3	85. 6		
	小計	6, 613, 712	99. 0	113. 5		
FC事業		12, 572	0.2	69. 3		
その他事業		51, 896	0.8	150. 0		
合計		6, 678, 182	100.0	113. 6		

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2 FC事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。
 - 3 その他事業は、レンタル売上等であります。